

共催

鹿児島大学法文学部附属
「鹿児島の近現代」教育研究センター 鹿児島市立天文館図書館

「鹿児島の近現代」連続トークイベント『#昭和99』

鹿児島が生んだ
ミステリ評論家 中島河太郎



中島河太郎：評論家、国文学者。1917年6月5日～1999年5月5日。本名中嶋馨。鹿児島市に生まれる。探偵小説、推理小説の書誌研究に貢献した。『探偵小説辞典』により第1回江戸川乱歩賞を受賞。

2025.01.18 13:00 | 天文館図書館4階
-14:25 | 交流スペース



事前申込制 定員：先着40名
窓口または申込フォームまで



講師 鈴木優作 鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター 特任助教

立教大学大学院文学研究科博士前期課程修了、成蹊大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士（文学）。著書に『探偵小説と＜狂気＞』（国書刊行会）、共編著に『＜怪異＞とミステリ：近代日本文学は何を「謎」としてきたか』（青弓社）、論文に「ミステリにおける奇書の再考 内在する＜狂い＞について」（『ユリイカ』2023年7月）など。



天文館図書館 〒892-0843 鹿児島市千日町1-1 センテラス天文館4・5階 Tel.099-295-0001

